

2025 年 5 月 16 日

各 位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目 7 番 1 号

**CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド
「第 174 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券」引受けのお知らせ**

当社はこのたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、「鉄道・運輸機構」という）が発行する CBI プログラム認証^{※1}付きサステナビリティボンド「第 174 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券」（10 年債、71 億円）（以下、「本債券」という）の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

鉄道・運輸機構は、整備新幹線や都市鉄道の建設、内航海運を支える船舶共有建造などを通じて、環境に配慮した交通ネットワークの整備を推進しています。

本債券の発行により調達した資金は、環境負荷を低減させる交通インフラの整備等のグリーンプロジェクトに100%充当されるだけでなく、地域の生活に必要不可欠というソーシャル性も有するものであり、国連の持続可能な開発目標（SDGs）^{※2}の達成にも貢献するものです。

また、本債券は、複数の国際基準等^{※3}に適合している旨、国際的な第三者評価機関である DNV^{※4}による検証と、厳格な国際基準を設けるCBIからのプログラム認証をアジアで初めて取得しております。

当社は、地域・人を大切にする信念をもつ金融グループとして行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げ、金融・資本市場の担い手として SDGs への貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGs の達成に向けて取り組んでいます。また、金融事業を通じたグリーンでサステナブルな社会の実現を重点課題と捉え、SDGs への取組を推進する証券会社として、引受け・販売活動を通じた ESG 投資の促進や情報発信を実施しています。

当社は、今回の「第 174 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券」の引受けを通じて、グローバルな視点で社会的課題および環境課題の解決に向けて貢献していくとともに、本債券の発行を通じて SDGs の実現に向けた機運醸成を推進していきます。

「第 174 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券」概要

発行体	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
名称	第 174 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券
年限	10 年
発行額	71 億円
利率	1.700%
発行価格	額面 100 円につき金 100 円
主幹事	SMBC 日興証券（事務）、大和証券、野村證券、東海東京証券
条件決定日	2025 年 5 月 16 日（金）
払込日（発行日）	2025 年 5 月 29 日（木）

※1 CBI プログラム認証とは、厳格な国際基準を設ける Climate Bonds Initiative（CBI：低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO）からのプログラム認証のこと。CBI プログラム認証されることで、一度の認証で継続的な債券発行が可能

※2 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015 年 9 月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる、加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲット

※3 気候ボンド基準 3.0 版・陸上交通基準 2 版（CBI）、グリーンボンド原則・ソーシャルボンド原則・サステナビリティボンドガイドライン（2021 年 国際資本市場協会 ICMA）、グリーンボンドガイドライン（2022 年版 環境省）、ソーシャルボンドガイドライン（2021 年版 金融庁）

※4 DNV とは、1864 年に設立されたノルウェー・オスロに本部を置く第三者評価機関

以 上